



# 響

# H i b i k i



令和2年6月30日

## 感染予防、熱中症予防等に配慮した学校生活

子どもたちにとって、安全で安心で、そして伸び伸び過ごせる学校にするために、各学校で工夫した取組が行われています。その一部を紹介いたします。

### 登下校

- ・運動着登校で更衣場所における密を防ぐ
- ・人との距離があるときにはマスクをはずす

### 清掃・消毒

- ・トイレ清掃やごみ回収は職員が行う
- ・埃がたないモップなど効率よく清掃できる用具に変更する

### 給食

- ・教師が盛り付け、自分の器は自分で配膳
- ・会話を控えられるよう、童話や小喃放送を流す
- ・丁寧に配膳した分、給食の時間を長めにする

### 健康観察

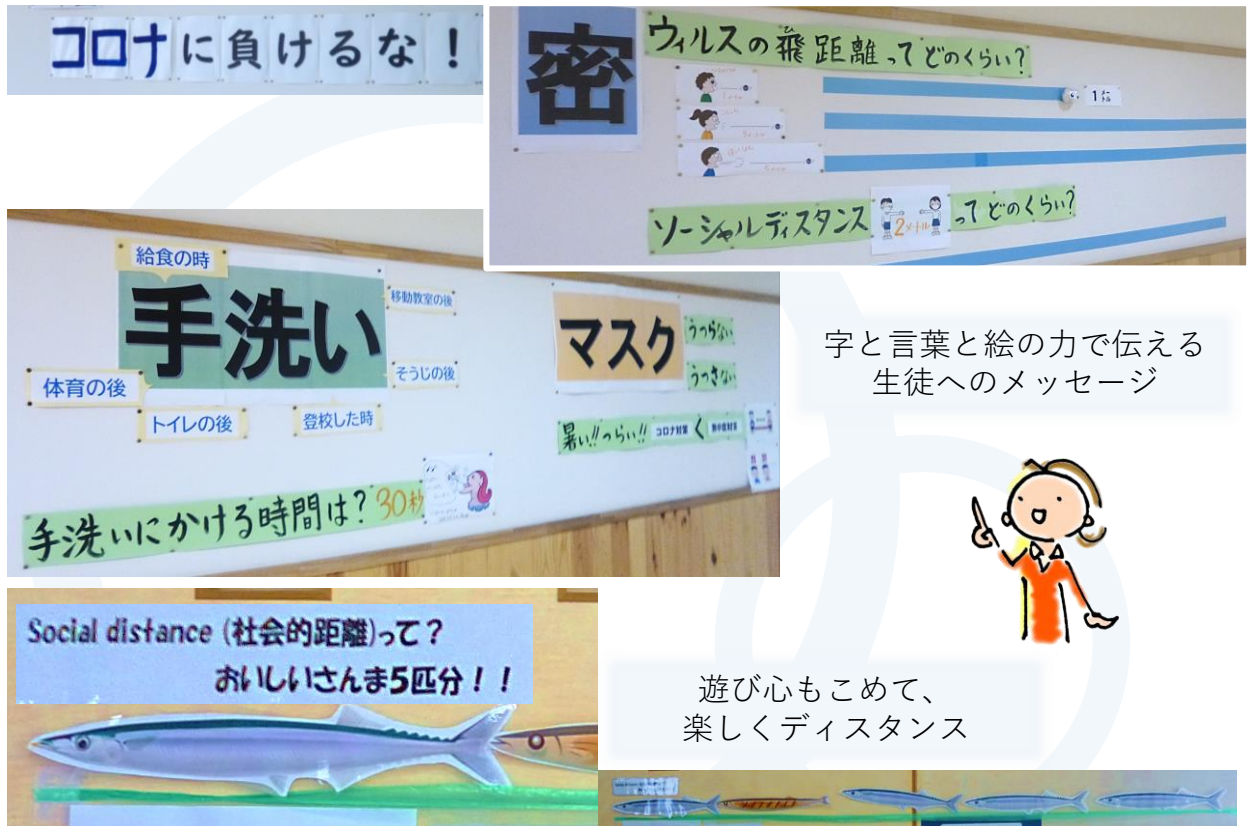
- ・健康チェックカードを児童生徒が通過できる場所で回収

### 休み時間

- ・接触の少ない遊び(縄跳び、かくれんぼ等)を推奨、紹介
- ・休み時間の開始と終了を学年や学級毎ずらす

### 図書館

- ・カウンターにビニールシートの仕切りをする
- ・座席の対面に仕切り板を置く
- ・返却本は返却棚に置くようにして、除菌する



字と言葉と絵の力で伝える  
生徒へのメッセージ

遊び心もこめて、  
楽しくディスタンス



並ぶ際に距離をおけるようにします



手作りのシールドで  
対面指導を実現します



向かい合うときの距離を示しています



新聞紙に包んで、蓋つきのごみ箱に入れます

### 心のケア

- チェック表などを用いたり、友達との関わりの様子、言葉や仕草を観察したりして継続的に心身の健康状態を把握する
- 複数の職員で児童生徒の情報を共有する

### 手洗い・水道使用

- 時間をずらして水道を使う
- 手洗い音楽を流してしっかり手洗い
- 適宜水分補給の時間をとり、水を飲むときには自分のコップを使う

### 行事計画の再編成

- 学校行事の意義や必要性について再確認し、感染リスクを回避できる方法で見直す
- 社会見学等は、次学年での実施内容との抱き合わせで計画可能かどうかを検討する

地域、児童生徒数にあわせて対策の方法にも違いが見られます。これからは、暑さによる熱中症予防への対策も重ねて大切になってきます。近隣の学校や同じ規模の学校と情報を共有しながら、よりよい方策を考えていきましょう。



## — 各種研修会・各種会議の予定 —

東信教育事務所 学校教育課（6月30日現在）

日時	各種研修会名	対応
7月7日（火）	初任研 教師力向上研修Ⅱ キャリアアップ研修Ⅰ	10会場に分かれて実施
7月9日（木）	初任研 指導教員等懇談会	教育事務所にて個別懇談、または電話相談で実施
7月27日（月） 28日（火）	進路はれやか相談	実施 27日 佐久創錬センター 28日 上田創造館
7月30日（木） ～8月6日（木）	初任研 夏期宿泊研修	自校での代替研修で実施 (8月6日～9月2日のうち2日間で)

## 子どもの言葉を受け止める教師

### 授業から学ぶ

子どもの気持ちを心から尊重し、子どもの言葉を丁寧に受け止めている先生の姿がありました。このような教師の姿が子どもどのどのような姿につながるのでしょうか。

小学校3年生 道徳

○子どもの気持ちを尊重し、言葉を丸ごと受け止める



ゲームに夢中になりすぎたことで学校の準備を後回しにした主人公について、「どうしてゲームをやめられなくなったのかな」という発問を子どもに投げかけると、多くの子どもが挙手をして「新しいゲームだとやめられない」「時間を忘れてしまう」などと答えました。自分の正直な姿や弱さについて語る子どもの言葉を、先生はその一つ一つを、「うんうん」「そうだね」と丸ごと受け止めていきました。そして、小さくつぶやいたA児の「ゲームをクリアしたい」という言葉も、丁寧に黒板へ付け加えていくと、A児はうれしそうな顔をみせました。

頷き  
視線  
傾聴  
受容

そのあと、ゲームがやめられなかったり、使いたい人がいてもブランコがやめられなかったりする主人公に対して、どんな言葉をかけてあげられそうかを考える場面がありました。B児とC児は同じグループで、「まわりの人のことを考えて生活しないと、みんなに嫌がられるかもしれないよ」「時間やまわりのことも、気にした方がいいよ」「まわりを気にしないとブランコでケガするよね」「時間を決めてゲームしないから朝起きれないんだよね」などと語り合っていました。その様子を見て先生は、「まわりを気にしないとあぶないよね。」「時間が大事なだね」など、子どもの言葉を受け止めて返していました。

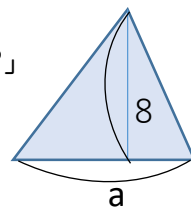


小学校6年生 算数

○子どもへ問い返し、子どもの言葉で課題をつくる



先生は、黒板に三角形の図を示し、3つの式を書きました。  
①  $(a \times 8) \div 2$     ②  $a \times (8 \div 2)$     ③  $(a \div 2) \times 8$   
先生「計算の答えは同じだけど…」  
児童「これ、意味が違う」「③はどういうこと？」  
D児「 $a \times 8$ の四角形ができて、それを2で割る？」  
先生「どうしてそう思ったの？」  
D児「カッコの中を先に計算するから」  
先生「カッコによって何が違うかという…」  
児童「考え方が違う」



先生は、何を手掛かりとしてどうやって考えようかと自由に話し出す子どもたちの声に「今のもう一度お願い」「それってこういうこと？」など問い返ししながら、黒板にチョークを走らせます。そして、子どもと対話をしながら、子どもの発する言葉をつないで学習課題をつくりました。

『 ( ) に注目して、図形を動かしてみて、式の表す意味を考えよう』

どんなことでも語り合うことができる、どんなことでも先生や友達が受け止めてくれる教室がありました。

発言したりつぶやいたりして聞こえる子どもの声を、その気持ちを尊重して丸ごと受け止める教師の姿が、子どもが互いの考えや思いを受け止めあえる子どもの姿につながり、それによって、学びが深まる教室がつくられていくのですね。



分散登校中ではありましたが、指導主事の研修として授業を参観させていただきました。今年度もたくさんの訪問要請をいただいておりますので、今後に生かしてまいりたいと思います。本当にありがとうございました。



県教育委員会では、新型コロナウイルス対応に関わる学びの現状把握と課題への対応に向けて、特別チームを編成し、常に進捗管理を行いながら取り組んでおります。

長野県教育委員会カリキュラム研究チームより

## 臨時休業を考慮した年間指導計画の修正等について

学校教育活動の再開の具体的な方策として、臨時休業を考慮した指導計画の修正の具体例が、総合教育センターHPに掲載されていますので、ご活用ください。

※ 各教科の年間指導計画の修正例については、長野県総合教育センターHPに掲載しましたので、ご活用ください。



URL [https://www.edu-ctr.pref.nagano.lg.jp/kjhouhou/kyouka/index\\_curriculum\\_rei\\_2020.html](https://www.edu-ctr.pref.nagano.lg.jp/kjhouhou/kyouka/index_curriculum_rei_2020.html)



令和2年度 臨時休業明けの年間指導計画例

国語	小学校1年 小学校4年 小学校5年 中学校3年	算数・数学	小学校1年 2年 3年 4年 5年 6年 7年 8年 9年
社会	小学校6年 中学校1年 中学校3年	理科	小学校5年 小学校6年 中学校3年
音楽	小学校6年 中学校3年	外国語・英語	小学校6年 中学校1年 中学校2年 中学校3年
芸術	中学校3年	図工美術	小学校6年 中学校3年

【画面②】  
年間指導計画の修正例

(例)【画面③】 小学校第6学年【算数】年間指導計画の修正例

(例) A小学校 令和2年度 6学年 算数科 年間指導計画

<時数調整のポイント>

- ① 定着をはかるための練習問題、復習問題は、家庭学習として実施する等、工夫する。  
例) 週末課題の提示→課題の提出→朱書き等して返却→個別に指導する 等
- ② 「学びのまとめ」は、家庭学習として行い、授業では、わからなかった問題や間違えた問題を中心にグループ追究をしたり、個別指導したりする等、工夫する。
- ③ 授業の終末で学習課題を据え、家庭学習として個人追究を行い、授業では共同追究から始める等、1時間の授業の流れ等、工夫する。

標準時数：175時間 指導時数141時間（余剰34時間） → 調整時数124時間

時期	小単元	ページ	目標	学習内容	指導時	調整時	ポイント
6月上旬	(課題設定)	6~9	○割合の増減から何倍になるかを考える学習を通して、自分で考えるときの方法や説明の仕方、話し合いのやり方等算数学習の進め方を知る。 ○自分で考え、みんなで話し合う算数学習の進め方のよさに気づく。	・割合の和や差を考えて解く問題(第2,3用法) ・学習の進め方、ノートのかき方	1	0	「ポイント」欄内の数字は、上記ポイントの数字と対応
			1 対称な図形	9時間 → 7時間			

教科書ごと

### 小・中学校 学習活動の重点化等に資する 年間指導計画参考資料

「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた学校教育活動等の実施における「学びの保障」の方向性等について」（令和2年5月15日付け文科省初等中等教育局長通知）により示された「**年度当初予定していた内容の指導を本年度中に終わることが困難な場合**」の**特例的な対応**として、学校の授業における学習活動の重点化等を実施する際の年間指導計画の参考資料を作成いただいた教科書発行者のwebサイトのリンク集です。発行者ごとに、学校の授業以外の場で取り扱うことが考えられる教材・学習活動や、感染症対策の観点から指導順序の変更等が考えられる教材・学習活動について示した資料が掲載されています。

※小学校第6学年・中学校第3学年について公開中、他学年については、順次掲載されていきます。

